

きたはらしょうがっこう

北原小学校

かいちくすいしんいんかい

改築推進委員会ニュース

だいさんごう
第三号

発行:北原小学校改築推進委員会

このニュースは、「北原小学校改築推進委員会」(以下「推進委員会」)における話し合いの内容を、子どもたちや保護者、地域みなさんにお知らせするために発行しています。今号は、令和6年11月21日に開催された第3回推進委員会で話し合った主な内容をお知らせします。

新校舎整備にかかるこれまでの経緯について

第2回推進委員会の開催後に、区議会に請願書が提出されたことを受け、教育委員会事務局より、改めて、以下のとおり経緯の説明がありました。

■令和6年4月26日:第1回推進委員会

○整備コンセプト ○配置計画・施設計画 ○校庭整備について

⇒新校舎整備に対する意見や質問を、後日改めて事務局へ提出することとした。

■令和6年7月10日:第2回推進委員会

○第1回推進委員会の資料等に対する意見書について

○ブロックプラン案 ○校庭整備に関する検討 ○新校舎整備スケジュール

⇒推進委員会として人工芝舗装の校庭に反対するとのこと。

■令和6年区議会第三回定例会

請願「北原小学校の改築に際し、地域の意見を踏まえた校庭の仕様にするについて」が区議会へ提出され、審議の結果、令和6年10月21日に請願が採択された。

ブロックプラン(案)について

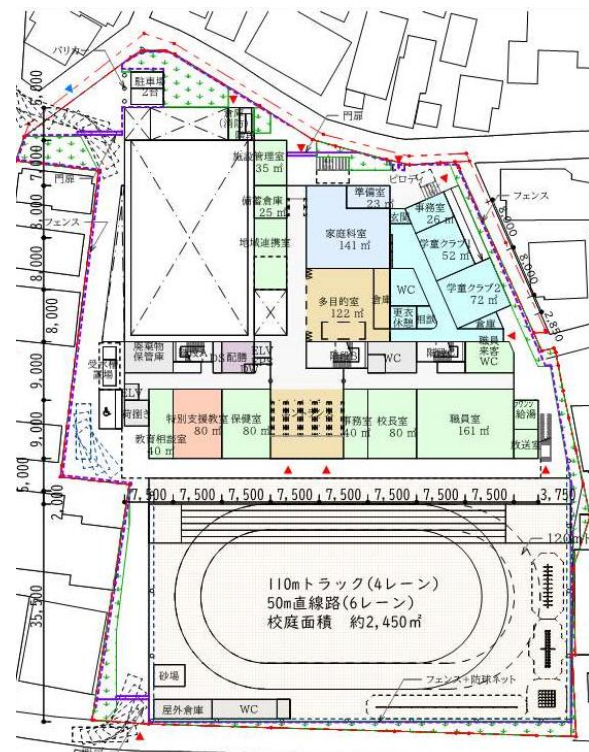
教育委員会事務局より、校庭をダスト舗装(土舗装)にした案(A-1案、A-2案)及び校庭を人工芝舗装にした案(B-1案、B-2案)の計4案が提示されました。

A-1案とA-2案の違いは、建物1階中央の廊下部分の大小であり、A-2案は、建物中央部を開放的にすることによって、多目的室などと一体的に利用することができ、地域イベントなどにも使用することができる案となっています。ただし、A-1案と比べて家庭科室や多目的室が狭く、また地域連携室が確保できていません。また、B案は人工芝舗装の案で、B-1案はA-1案、B-2案はA-2案と同様に、建物中央部の大小の違いがあります。

新校舎整備のスケジュール(案)について

教育委員会事務局より、新校舎整備のスケジュール(案)について説明がありました。第2回推進委員会で提示したスケジュールから変更はなく、令和7・8年度に基本設計・実施設計、令和9年度から代替校舎に移転し、同年より改築整備を開始し、令和13年度に新校舎開校を予定しています。

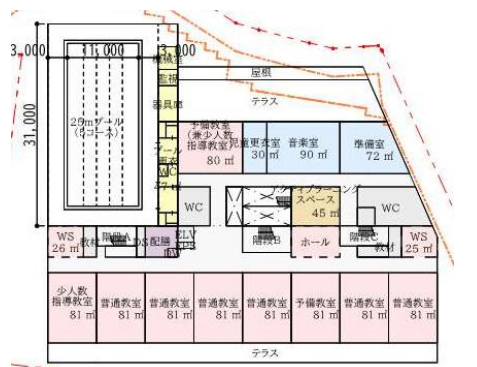
ブロックプラン A-1案



1階兼配置図



2階



3階

委員からの主な意見

- 勉強だけではなくて、色々な地域の方たちと触れ合うことが子どもたちの成長に役立つと思うので、イベントがしやすいダスト舗装(土舗装)の案を希望する。
- 素材としては天然芝が良いと思っているが、管理が難しく、養生期間中に校庭が使用できなくなってしまう。
- ダスト舗装(土舗装)は水はけが悪い。すでに人工芝舗装にした学校を見学したが、子どもたちが楽しそうに遊んでいる姿を見て人工芝も悪くないという印象を受けた。
- A-1案と A-2案を比較すると、A-2案の方が多目的室や家庭科室の面積が広く取れるため、A-2案の方が良い。
- 北原小学校は敷地が狭いため、夏しか使用しないプールを整備するのではなく、児童が使える広場にした方が良い。
- キッズプラザ、学童クラブの面積が狭く、多目的室などの利用が想定されるが、動線や使い勝手を考えて設計をしてほしい。

様々な意見が出ましたが、委員の意見を踏まえ、ブロックプランは、ダスト舗装(土舗装)の A-1案で検討を進めていくことになりました。また、今後、基本設計を進めていく段階でも、引き続き意見交換をしていきたいと、教育委員会事務局より話がありました。

編集・発行:北原小学校改築推進委員会

事務局:中野区教育委員会事務局学校再編・地域連携係

TEL:03-3228-5548 FAX:03-3228-5679

※推進委員会の会議要旨は、区役所7階教育委員会事務局学校再編・地域連携係または教育委員会ホームページでご覧になれます。